

四万十町通信

4

2019
VOL.157



02 今月の人きざり
得意なことを仕事にする！

03 話題の広場 topics&report
第56回 四万十町窪川ロードレース大会 開催

06 特集
町のごことは自分のこと。自分のことは町のごこと。

3月12日
「四万十川最大の中洲 三島の菜の花」



第56回 四万十町窪川ロードレース大会 開催

2月3日に、窪川ロードレース大会が開催されました。

この大会は小学5・6年生から壮年の部までの11部門で競われる大会です。

当日は高知県内から集まった100人(申し込み136人)が日ごろの練習の成果を発揮した力走を見せてくれました。

小学5・6年男子の部(2km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	木村 響	窪川小学校	6	7分19秒
2	山崎 新大	窪川SC	5	7分28秒
3	谷脇 慈久	窪川JRC	5	7分30秒
4	公文 翔太	春野東小学校	5	7分33秒
5	半山 大雅	大月小学校	6	7分36秒
6	田中 順晟	高知橋クラブ	6	7分50秒

小学5・6年女子の部(2km)

小学5・6年女子の部(2km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	嵐 花	アスリートすくも	5	7分41秒
2	豊田 梨心	大月小学校	6	7分51秒
3	武田愛里好	大月小学校	6	8分05秒
4	板岡 燕	窪川小学校	5	8分05秒
5	宮本 朋果	窪川JRC	6	8分16秒
6	高木 葵	高知橋クラブ	6	8分22秒

中学1年男子の部(3km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	中山 雄太	春野中学校	1	10分58秒
2	後藤 拓歩	吉良川中学校	1	11分10秒
3	藤田 和風	窪川中学校	1	11分21秒
4	森田 康平	窪川SC	1	12分43秒
5	谷 勇人	窪川SC	1	13分07秒

中学女子の部(3km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	嵐 杏心	宿毛中学校	2	10分47秒
2	白木 ひなの	市立中村中学校	2	10分53秒
3	吉松 真穂	大月中学校	2	11分14秒
4	戸梶 和	日高中学校	2	11分45秒
5	岡崎 柚胡	市立中村中学校	1	11分46秒
6	田所 纏	日高中学校	3	12分07秒

中学2・3年男子の部(5km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	浜口 愛夢	香我美中学校	3	16分11秒
2	岸本 遼太郎	市立中村中学校	3	16分16秒
3	土居 雅季	香長中学校	3	16分17秒
4	山岡 秀	市立中村中学校	3	16分29秒
5	公文 拓翔	春野中学校	2	16分30秒
6	有光 勇太	市立中村中学校	2	16分38秒

高校女子の部(5km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	福田 サラ	幡多農業高校	2	19分11秒

一般女子の部(5km)

順位	氏名	所属	年齢	記録
1	揚田 奈穂	四国銀行	37	21分22秒

壮年女子の部(5km)

順位	氏名	所属	年齢	記録
1	山根 幸	まるRC	43	25分30秒

壮年男子の部(5km)

順位	氏名	所属	年齢	記録
1	嵐 英樹	アスリートすくも	49	18分42秒
2	遠藤 紀元	いの町	45	18分46秒
3	中平 伸幸	窪川陸上クラブ	56	18分55秒
4	東岡 嗣典	高知市	63	23分40秒
5	市川 清明	四万十町	69	25分10秒
6	上岡 聖司	中土佐町	63	25分16秒

高校男子の部(10km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	篠川 史隆	幡多農業高校	2	33分22秒
2	川上 依武輝	高知農業高校	3	33分47秒
3	十萬 尊琉	高知工業高校	2	34分30秒
4	浜口 夢楽	高知高専	1	35分05秒
5	須藤 匡人	高知工業高校	2	35分15秒
6	脇本 凌	幡多農業高校	2	35分35秒

一般男子の部(10km)

順位	氏名	所属	年齢	記録
1	竹村 俊斗	窪川陸上クラブ	22	36分10秒
2	森澤 安倫	高知市	39	36分43秒
3	川瀬 純司	佐川町	32	37分00秒
4	岡本 侑大	窪川陸上クラブ	21	37分55秒
5	金子 仁	ちいむさお	40	38分14秒
6	武田 真幸	窪川陸上クラブ	34	38分35秒

季節の風景 4月

改元

平成31年
火曜日
30日
4月
退位の日

平成31年4月30日、今上天皇陛下の退位による平成の幕引き、そして改元とともに皇室が「次代」を迎える時がまもなくやってきます。1817年の光格天皇以来、約200年ぶりの退位による皇位継承です。

経済成長を謳歌した時代から低成長時代への転換。二度の大震災をはじめとする自然災害の多発や、オウム真理教による地下鉄サリン事件。人口減少時代が始まり、経済規模で中国に抜かれ、周辺国との摩擦も増大した平成の時代。国外に目を向けると、ベルリンの壁崩壊、ソビエト連邦の解体、湾岸戦争、同時多発テロなどの世界の変転。そして、2001年(平成13年)の始まりには西暦における二十世紀から二十一世紀への世紀の転換期でもありました。

30年112日(1万1069日間)に渡った平成は、日本の元号では昭和(64年)・明治(45年)・応永(35年)に次いで四番目の長さになります。そして、5月1日には象徴の務めは新天皇へと引き継がれていきます。

さまざまなこと思い出す桜かな 松尾芭蕉

今月の 得意なことを仕事にする!



▲手際抜群! 得意なことであることがよくわかります!

昨半夏、小龍さんは北琴平町で奥様と中華料理店をオープンしました。実は「料理が好きで好きで」というわけではなかったそうです。「僕が一番得意なことはこれだったから」と笑う小龍さん。「得意なこと」好きなこと」という人が多いと思うのですが、小龍さんは「得意なこと」仕事にすべきことだと言います。なるほどそうだが、好きなことを仕事にした場合、思うようにいかないとストレスが溜まるけれど、得意なことを仕事にすれば、ストレ

スが少なく済むのかもしれない。上海から鉄道などで8時間ほどのところにある福建省・福清市で、小龍さんは生まれ育ちました。そして16歳の時に南米のエクアドルに渡りました。その数年前から、お父さんがエクアドルでレストランを開業して、それを手伝うためだったそうです。レストランはなかなか忙しく繁盛していましたが、10年後に家で福清市に戻りました。その頃に、中国留学を目指していた現在の奥様である綾香さんとの交流が始まりました。

綾香さんが念願の中国留学を実現させ、上海の空港に降り立った時に小龍さんが出迎えました。それまでのやりとりでお互いに好感を持っていた二人。実際3カ月で小龍さんがプロポーズ。故郷の四万十町でゲストハウスを開くという夢があった綾香さんの希望を、小龍さんがあっさり受け入れ結婚。そして二人で帰国。しばらく神戸で働き、資金を貯め帰郷。綾香さんはゲストハウスの開き、さらに小龍さんの特技を生かし、中華料理店開業となりました。

綾香さんは「料理が大好きというわけではないけど、そうは見えない(笑)」と言います。さらに「でも、得意であることは間違いないですね!」

「得意なことを仕事にするのが当然」というシンプルな考えに、小龍さんの「生きる力」を見ました!



シ ヶオロン
施 小龍さん

バレーボール新人大会 優勝!

2月9日・10日、高知県立青少年センターで開催された第37回高知県小学生バレーボール新人大会で伊与喜JVBCが優勝しました。

伊与喜JVBCは窪川小学校・伊与喜小学校・佐賀小学校の児童で構成され、本大会では窪川小学校から堀口花凛さん・濱渦めいさん・武吉里桜さん・井上心優香さん・廣井心愛さん・廣井優愛さん・堀口乃音さん・森珂音さんが選手登録しています。

■決勝トーナメント

伊与喜 2 - 0 十 市

■準決勝

伊与喜 2 - 0 十 津

■決勝

伊与喜 2 - 0 鴨 田



第36回 四万十川駅伝大会

2月3日、第36回四万十川駅伝大会が開催されました。21チーム(140人)が参加し、午前10時に大正北ノ川のJA大正支所前をスタートしました。

6区間(12.5km)を力走する選手たちに、沿道よりたくさんの方々の応援がありました。

ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



■小学生男子の部

順位	チーム名	記録
1	田野々小ジャンプ	53分51秒
2	北ノ川スポーツ少年団男子	57分39秒
3	たののっ子チーム	57分43秒

■小学生女子の部

順位	チーム名	記録
1	田野々小ミラクル	58分47秒

■中学・高校男子の部

順位	チーム名	記録
1	北ノ川中学校	46分29秒
2	みずうみファイターズ	47分59秒
3	四万十高校ソフトボール部	49分32秒

■一般男子の部

順位	チーム名	記録
1	ちいむまさお	46分57秒
2	役場駅伝部	51分22秒
3	消防団 十和ほか	55分09秒



第6回育成事業

ハンナのかばん

2月5日、「ハンナのかばん～アウシュビッツからのメッセージ～」を四万十町内の中学生を対象に、ホロコースト教材センターの石岡史子所長を招いて、窪川四万十会館で人権学習を行いました。

ハンナとは、チェコスロバキアで生まれたユダヤ人で、ドイツによって強制収容所で虐殺された少女です。

講演は、石岡さんがアウシュビッツを訪問し、遺品として残された何千ものかばんの1つの番号を調べるとハンナという少女にたどり着いたこと、ハンナにはアウシュビッツを生き抜いたジョージという兄がいて、アウシュビッツの出来事を詳しく聴いたことなどを紹介してくれました。また、ユダヤ人がなぜ虐殺されたのか、なぜドイツがナチズムに突き進んでしまったのか、などを当時のヨーロッパの情勢と絡めて説明をしてくれました。講演の後、子ども達は、質問や感想を述べ、この人権学習が自分のものになったようでした。



第36回 四万十町子ども会駅伝大会

第13回 四万十町勤労者駅伝大会

2月10日、子ども会駅伝大会ならびに勤労者駅伝大会が開催されました。

今年から東又地区へコースを移し、1区間1.620km・計5区間8.1kmを沿道の声援を受けながらタスキをつないで走りました。

結果は以下のとおりです。



第33回 四万十町大正生涯学習大会

3月3日、きらら大正にて「第33回四万十町大正生涯学習大会」が開催されました。このイベントは、郷土芸能や芸術文化の良さを伝えるための発表会であり、大正地域の生涯学習活動グループにより毎年実施されています。

当日は、子ども・大人による太鼓の演奏、詩吟、歌謡曲、日舞などの披露、編みぐるみの展示など、大盛況のうちに幕を閉じました。

参加グループ

- 四万十川とどろき太鼓保存会
- 上山神楽太鼓保存会
- 詩吟サークルきずな
- カラオケクラブ
- 大正日舞ゆりの会
- 田野々日舞寿々の会
- 編みぐるみ



宝くじ社会貢献広報事業

「コミュニティ助成事業」を活用して街路灯を整備しました

四万十町では、宝くじの社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用して、窪川地域の学園通りにLED街路灯を20基整備しました。



▲子ども会男子 優勝



▲子ども会女子 優勝



▲勤労者 優勝

■子ども会駅伝男子の部 団体

順位	チーム名	記録
1	窪川小A	30分36秒
2	東又サンダーズ	32分30秒
3	仁井田チーム	32分56秒
4	窪川小B	33分44秒
5	川口小A	34分26秒
6	米奥	34分44秒

■子ども会駅伝女子の部 団体

順位	チーム名	記録
1	窪川小E	34分27秒
2	影野B	36分46秒
3	東又ファイブ	37分31秒
4	川口小D	40分58秒
5	東又ガールズ	42分27秒

■勤労者駅伝 団体の部

順位	チーム名	記録
1	四万十清流消防署	29分48秒
2	マツハ窪小	30分02秒
3	くぼかわ病院・警察A	30分41秒
4	食堂ヒラグシ	32分37秒
5	カツヤ	33分04秒
6	H.スマイル	33分31秒

■子ども会駅伝男子の部 区間賞

区分	チーム名	氏名	記録
第1区	窪川小B	谷脇 慈久	5分49秒
第2区	窪川小A	土居 星太	6分05秒
第3区	窪川小A	西村 桜汰	6分32秒
第4区	仁井田チーム	豊田 遼	6分23秒
第5区	窪川小A	木村 響	5分44秒

■子ども会駅伝女子の部 区間賞

区分	チーム名	氏名	記録
第1区	川口小A	窪田 百華	6分15秒
第2区	米奥	武田 空華	6分44秒
第3区	窪川小E	石元 美羽	6分48秒
第4区	七里A	恒石 好	6分38秒
第5区	窪川小E	宮本 朋果	6分30秒

■勤労者駅伝 区間賞

区分	チーム名	氏名	記録
第1区	カツヤ	岡島 翼	5分17秒
第2区	四万十清流消防署	大崎 亮	5分49秒
第3区	四万十清流消防署	嶋岡 正人	5分26秒
第4区	四万十清流消防署	中城 将幸	6分02秒
第5区	四万十清流消防署	土居 大輝	5分31秒

目標を大きく上回るペース!

単位:人

数値目標 (H27~H31まで)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	年間目標	5年間の目標
新たに農業に就いた人 (新規就農者定着促進事業の実績)	44	58	34	20	100
新たに起業・創業した人 (商工業振興事業等の実績)	3	5	3	6	30
新たに雇用された人 (雇用創出事業の実績)	9	0	0	20 ※H29年度で事業完了	100

これまで… **働く場所がないことが課題** → 今は… **働く人を確保できないことが課題**

仕事はあるけど働く人がなかなか集まらないということが起きています。

平成31年度の主な取り組み

農林水産業を中心とした地産の強化を目指して

新規就農者定着促進事業

- 親元就農する方へ最大120万円の給付
- 55歳未満で新たに就農する方へ最大150万円の給付
- 農業後継者への支援として、継承前と後で計100万円の給付
- 就農希望者の相談対応や就農後のフォローアップなどを行います。

初心者でもしっかりサポートが受けられるようになっているんだね!



自伐林業者等育成支援事業

- 小規模林業を行う自伐林業者への技術講習
- 木材の集材や運搬などに必要な林業機械購入費用の補助
- 搬出間伐や作業道を開設するための補助などを行います。



水産業振興事業

- 間伐材等を利用した人工漁礁の設置によるイセエビなどの水産資源の保全・調査や、漁協や漁業者グループが実施する水産振興に係わる事業に対して支援します。

⇒詳しくは… 農林水産課 ☎22-3113

園芸用ハウス整備事業

- 新規就農者や、農業経営の規模拡大、生産性の向上を図る方などにレンタルするハウス本体や付帯設備に関する費用を農業協同組合へ補助します。

ハウス栽培などの施設園芸は農地が少なくてもできて比較的安定した収入が得られる農業なんだよ。



この町の経済の拡大を目指して

商工業振興事業

- 創業に必要な施設整備の初期投資に対する支援
- 空き店舗の活用や起業・創業活動に対する支援
- 中小企業者などへの支援などを行います。



⇒詳しくは… にぎわい創出課 ☎22-3281

地産外商推進事業

- 町内外で四万十町商談会を開催したり、町外で催事を開催したりするほか、日本百貨店に四万十町コーナーの設置も予定しており、豊富な地域資源を生かした地産外商を推進することで、町の経済の拡大を目指します。 ⇒詳しくは… にぎわい創出課 ☎22-3281

企業立地等促進事業

- 町内への企業立地や規模の拡大を進めることを目的に、一定規模の立地や増設、雇用の確保に努めた企業の固定資産税を一定期間減免して、経営の安定化を支援します。

⇒詳しくは… にぎわい創出課 ☎22-3281

地域まるごと6次産業化推進事業

- 地場産業振興センター「あぐり窪川」の隣接地に豚まんなどを増産するため新加工場を建設し、豊富な地域資源を活用した商品ブランドとして高い付加価値を付け、生産性の向上による販売額の増加とともに雇用の場の創出などを目指します。 ⇒詳しくは… 農林水産課 ☎22-3113

働く人が減っているという新たな課題を解決するために… 働く人の確保と人材育成を進めています

人材育成推進事業「四万十塾」

地域イノベーター養成講座の開設や、ビジネスプランコンテストを開催し、起業・創業機会を支援するとともに、若者が集う交流・活動の機会を創出します。

人材育成推進事業「産業振興塾」

地域課題解決の仕組みづくりを自ら学ぶ機会を提供し、産業の担い手や地域リーダーの創出につなげます。また、町内の事業者などに対して、中核人材の育成・確保に向けた取り組みを支援します。

⇒詳しくは… 人材育成推進センター ☎22-3163

社員研修促進事業

職業能力の開発・向上および職業経験の不足の解消を図り、雇用の安定を促進するため、町内の事業者が実施する研修などにかかる費用を補助します。(詳しくはP16をご覧ください)

来月号では、
② 住む場所、集まる場所をつくる
③ 子育てしやすい町にする
ための取り組みを紹介する予定です。



今から26年後の2045年には、今と比べて約8,000人※がこの町からいなくなっているという予測が出されています。

※出生と死亡による増減と、転入と転出による増減の合計数

少子高齢化により急激に進む人口減少

自分たち、この町には**こんな影響**がでできます。

お店や銀行が
無くなる
(地域経済の規模縮小)



介護保険料が
高くなる
(社会保障費等の負担増加)



道路の整備が
行き届かない
(日常を支える機能の低下)



街路灯や集会所の
維持費用など、1人
あたりの出費が増える
(集落機能の低下)



このままではこの町で生活ができなくなってしまう…
そうするとますます人はいなくなる…

そうはさせない!

急激な人口減少を止めるためにこの町が立てた**戦略**が

四万十町 まち・ひと・しごと創生総合戦略

1 地域の特性を生かした雇用を創出する
つまり… **ここで働く環境をつくる**

今回紹介するのはこれ!

2 四万十町へ新しい人の流れをつくる
つまり… **住む場所、集まる場所をつくる**

5月号で紹介予定

3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
つまり… **子育てしやすい町にする**

5月号で紹介予定

4 時代に合った地域をつくり、安心して暮らせる町にする
つまり… **安心して暮らせる町にする**

6月号で紹介予定

この戦略は平成27年度～平成31年度にかけて、5か年の計画となっており、今年度は**最後の取り組みの年**であり、来年度からの**新しい戦略を立てる年**にもなります。

今月号の特集から6月号にかけて、この戦略によりこの町がどうなっているのか、また、この戦略を実現させるための今年度の町の主な取り組みを紹介していきます。

今のこの町、自分たちは何をすればよいのか、これからの自分たち、この町にはどのような戦略が必要なのかをこの町のみんな考えていきましょう。



特集

町のいじりは自分のいじり。自分のいじりは町のいじり。

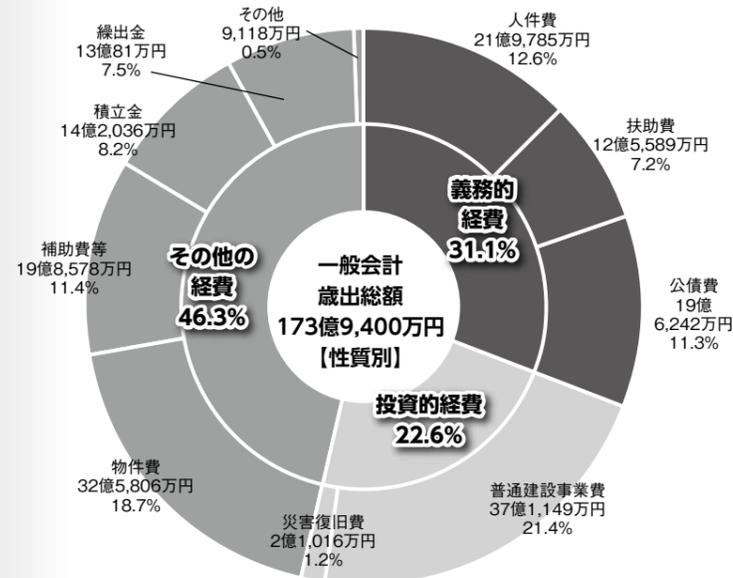
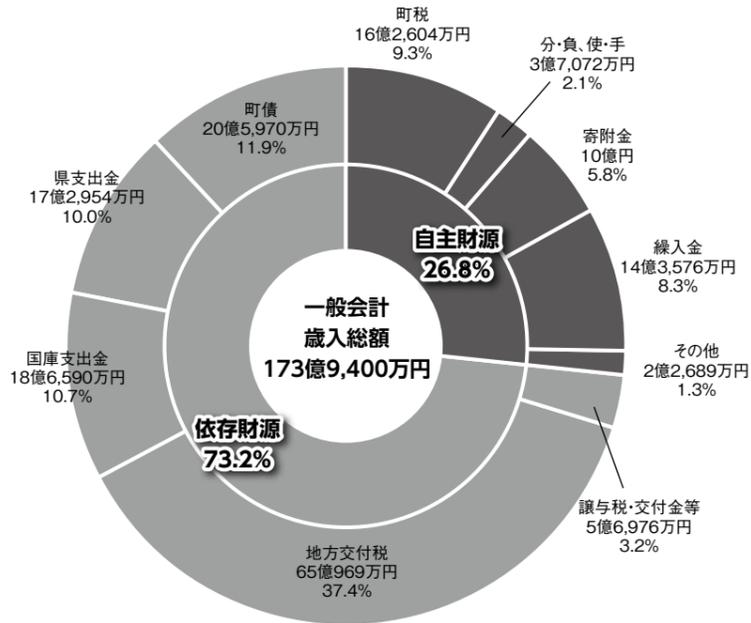
くこうで働く場所をつくるために

一般会計当初予算の概要

【歳入】

区分	平成31年度当初	構成比
(1) 自主財源	46億5,941万円	26.8%
町税	16億2,604万円	9.3%
分・負、使・手*	3億7,072万円	2.1%
寄附金	10億0万円	5.8%
繰入金	14億3,576万円	8.3%
その他	2億2,689万円	1.3%
(2) 依存財源	127億3,459万円	73.2%
譲与税及び交付金等	5億6,976万円	3.2%
地方交付税	65億969万円	37.4%
国庫支出金	18億6,590万円	10.7%
県支出金	17億2,954万円	10.0%
町債	20億5,970万円	11.9%
合計(1)+(2)	173億9,400万円	100.0%

*分・負、使・手=分担金および負担金、使用料および手数料



【歳出】 【性質別】

区分	平成31年度当初	構成比
(1) 義務的経費	54億1,616万円	31.1%
人件費	21億9,785万円	12.6%
扶助費	12億5,589万円	7.2%
公債費	19億6,242万円	11.3%
(2) 投資的経費	39億2,165万円	22.6%
普通建設事業	37億1,149万円	21.4%
災害復旧事業	2億1,016万円	1.2%
(3) その他の経費	80億5,619万円	46.3%
物件費	32億5,806万円	18.7%
補助費等	19億8,578万円	11.4%
積立金	14億2,036万円	8.2%
繰出金	13億81万円	7.5%
その他	9,118万円	0.5%
合計(1)+(2)+(3)	173億9,400万円	100.0%

町民1人あたりの予算額：1,015,234円

(平成31年3月1日現在：17,133人)

目的別一般会計歳出	金額	累計額
議会費	7,374円	(1億2,635万円)
総務費	228,082円	(39億773万円)
民生費	196,999円	(33億7,519万円)
衛生費	73,017円	(12億5,100万円)
農林水産業費	113,347円	(19億4,197万円)
商工費	22,632円	(3億8,776万円)
土木費	113,371円	(19億4,238万円)
消防費	61,084円	(10億4,655万円)
教育費	71,338円	(12億2,224万円)
災害復旧費	12,266円	(2億1,016万円)
公債費	114,541円	(19億6,242万円)
その他	1,183円	(2,025万円)

※()内の金額は各目的別の全体の予算額

※総務費…一般的な管理経費や企画調整費などのほか、ふるさと納税に係る返礼品などの関連経費や基金への積立金なども含まれます。

町の預金と借金残高(一般会計)

年度	積立基金(預金)残高	町債(借金)残高
平成31年度見込額	105億9,742万円	191億9,340万円
平成30年度見込額	106億1,283万円	185億5,471万円
平成29年度決算額	102億32万円	188億1,165万円

【メモ】

町債は、公共施設の建設などの財源として町が借り入れるお金で、いわゆる借金です。しかし、個人の借金とは違って、将来その返済(元利償還金)の一部が、地方交付税として国から交付(算入)されるものが多数あります。

左表の平成29年度決算額では、一般会計の町債残高が188億1,165万円となっていますが、そのうち地方交付税で交付されるものなどを除き、町が支払う実質の負担額は39億9,254万円(町債残高の21.2%相当額)となっています。

平成31年度当初予算の概要

一般会計総額 173億9,400万円

[対前年度当初比+7億5,900万円・+4.6%]

平成31年度当初予算が可決されました

四万十町の平成31年度当初予算が町議会3月定例会で可決されましたので、概要についてお知らせします。

一般会計における予算総額は、ふるさと納税の返礼品や事務経費、基金積立金といったふるさと納税関連経費は減少したものの、地場産業振興センター加工場整備などの普通建設事業費の増加により、前年度と比較して7億5,900万円(4.6%)増加の173億9,400万円となりました。

また、国民健康保険事業などの9特別会計と水道事業会計を加えた全会計の純計(重複分を差し引いた)予算規模は231億828万円となっています。

予算編成の基本方針

第2次総合振興計画の推進

～まちの将来像「山・川・海 自然が人が元気です 四万十町」の実現～

人口減少の克服と地方創生を目指して

～「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた基本目標のより一層の推進～

徹底した行財政改革と中・長期的な視点に立った予算編成への取り組み

町民参画と行政の透明性の向上

以上のような基本方針のもと、合併から14年目を迎える平成31年度は、普通交付税における合併算定替の段階的な縮減による影響など、今後も厳しい財政運営が予想される中、四万十町の持続的発展と第2次四万十町総合振興計画に掲げるまちの将来像の早期実現に向け、国・県の動向などにも十分注視しつつ編成しました。その主な事業は次のとおりです。

一般会計の主要事業

総合戦略に掲げた4つの基本目標	内容
① 地域の特性を生かした雇用を創出する	雇用促進、複合経営拠点支援、新規就農者定着促進、経営体育成支援、地域まるごと6次産業化推進、畜産環境対策推進、四万十川流域豊かな森林保全整備、特用林産産産体制支援、自伐林業者等育成支援、町有林管理整備、コールセンター等立地促進、伝統的工芸品産業等後継者育成対策、商工業振興、地産外商推進、農業環境整備、町産材活用利用促進助成事業
② 四万十町への新しい人の流れをつくる	広報戦略等策定、四万十川水産資源回復、四万十川イメージ向上、移住定住促進用中間管理住宅整備、移住定住促進(移住促進)、ふるさと支援(ふるさと納税)推進、ホビー館推進、観光拠点施設整備、こいのぼり公園再生整備、歴史観光資源活用推進、文化的景観保護活用、文化的施設整備、四万十川桜マラソン事業
③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	婚活推進、移住定住促進(住宅支援)、不妊治療費助成、妊婦一般健康診査通院費助成、安心子育て支援(出産祝金)、新生児聴覚検査、乳幼児健診、乳幼児・児童医療費助成、第2期子ども・子育て支援計画策定、ファミリーサポートセンター運営、子育て支援センター、ICT教育推進、地域教育推進、教育研究所・教育支援センター、統合型校務支援システム運営、小学校空調設備設置事業
④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る	地域おこし協力隊、地区活動支援等、地域コーディネーター活動支援、集落活動センター推進、人材育成推進、高齢者等外出支援、あったかふれあいセンター、配食サービス、24時間電話健康相談、農業基盤整備、興津排水機場長寿命化、商店街街路灯整備、町道新設改良、吉見川浸水対策、公営住宅建設事業
その他の主要事業	防災(地震・津波避難、大規模災害)・安全対策 福祉避難所運営(訓練等)、農業用燃料タンク対策、県営地域ため池総合整備負担金、橋梁耐震補強、橋梁一括点検・長寿命化、町道安全対策、耐震性貯水槽整備、避難所運営加速化、自主防災育成、災害用備蓄品整備、志和地区津波避難対策、興津高台用地造成、津波避難路等維持管理、放置漁船滅失対策、音声告知放送設備再構築、デジタル簡易無線基地局整備、地域避難施設等整備、防災施設整備、木造住宅耐震化促進、ブロック塀等対策推進、緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進、建築物耐震対策緊急促進、老朽住宅除却事業
その他	まちの情報発信推進、スマート定住モデル構想策定、農業競争力強化農地整備、林業事業者担い手育成支援、森林経営管理事業

★詳細については、町ホームページ「四万十町の財政状況」コーナーで公表しています。

【お問い合わせ先】 総務課 財政班 ☎22-3111

四万十町職員 の給与の状況

(7)職員手当の状況

区分	四万十町			国		
期末手当	(31年度支給割合) 6月期	1.3か月分	0.925か月分	(31年度支給割合) 6月期	1.3か月分	0.925か月分
勤勉手当	12月期	1.3か月分	0.925か月分	12月期	1.3か月分	0.925か月分
	計	2.6か月分	1.85か月分	計	2.6か月分	1.85か月分
	職制上の段階、職務の級などによる加算措置：有			職制上の段階、職務の級などによる加算措置：有		
退職手当	(支給率) 自己都合	定年		(支給率) 自己都合	応募認定・定年	
	勤続20年	19.6695か月分	24.586875か月分	勤続20年	19.6695か月分	24.586875か月分
	勤続25年	28.0395か月分	33.27075か月分	勤続25年	28.0395か月分	33.27075か月分
	勤続35年	39.7575か月分	47.709か月分	勤続35年	39.7575か月分	47.709か月分
	最高限度額	47.709か月分	47.709か月分	最高限度額	47.709か月分	47.709か月分
	その他の加算措置：なし 退職時特別昇給：なし			その他の加算措置：定年前早期退職特例措置(3～45%加算) 退職時特別昇給：なし		

特殊勤務手当	区分	
	職員全体に占める手当支給職員の割合	0.4%
	支給職員1人当たり平均支給年額	600,000円
	手当の種類(手当数)	1
	手当の名称	医療業務手当

時間外勤務手当	区分	
	年間予算額	71,967千円
	職員1人当たり予算年額	290千円

区分	四万十町	国
扶養手当	配偶者6,500円～22歳の子10,000円 その他の扶養6,500円 ※16歳～22歳の子は1人5,000円加算	配偶者6,500円～22歳の子10,000円 その他の扶養6,500円 ※16歳～22歳の子は1人5,000円加算
住居手当	借家の場合、家賃12,000円を超える場合 家賃に応じて27,000円を限度に支給	借家の場合、家賃12,000円を超える場合 家賃に応じて27,000円を限度に支給
通勤手当	交通機関等利用者は55,000円まで全額支給	交通機関等利用者は55,000円まで全額支給
	交通用具使用者は使用距離に応じて2,000～31,600円を支給。四万十町に住所を有する職員のうち、自動車等の使用距離が片道20キロメートルを超える職員は、20キロメートルを超える1キロメートル(1キロメートル未満切捨て)当たり200円を加算(上限5,000円)	交通用具使用者は使用距離に応じて2,000～31,600円を支給
	片道2km未満の者は支給なし	片道2km未満の者は支給なし

(8)特別職の報酬等の状況 (平成31年4月1日現在)

給料	町長	737,000円	
	副町長	631,000円	
	教育長	577,000円	
報酬	議長	310,000円	
	副議長	270,000円	
	議員	250,000円	
期末手当	町長	6月期	1.40月分
		12月期	1.50月分
		計	2.90月分
	副町長	6月期	1.40月分
		12月期	1.50月分
		計	2.90月分



【お問い合わせ先】総務課 ☎22-3111

平成31年度一般会計予算に計上した四万十町職員などの給与の状況は、次のとおりです。

(1)人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 27年度の人件費率
29年度	17,363人	164億8,998万円	2億2,307万円	21億4,914万円	13.03%	13.74%

注)平成30年度決算はまだできていませんので、平成29年度決算額で計上しています。

(2)職員給与費の状況(一般会計予算)

区分	職員数 A	給与費				1人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
31年度	248人	8億9,883万円	1億6,894万円	3億6,515万円	14億3,292万円	577.8万円

(3)職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況 (平成31年4月1日現在)

区分	一般行政職			技能職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
四万十町	299,768円	302,242円	41.9歳	—	—	—
国 (H30.4.1)	329,845円	410,940円	43.5歳	286,817円	328,637円	50.7歳

(4)職員の初任給の状況 (平成31年4月1日現在)

区分	四万十町	国	
一般行政職	大学卒	170,100円	180,700円
	高校卒	148,600円	148,600円
技能職	大学卒	—	—
	高校卒	146,000円	146,000円

(5)職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成31年4月1日現在)

区分	学歴	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
		一般行政職	大学卒 246,600円	280,300円
	高校卒	213,300円	252,300円	287,400円
技能職	大学卒	—	—	—
	高校卒	201,100円	227,900円	252,300円

(6)一般行政職の級別職員数の状況 (平成31年4月1日現在)

区分	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	会計管理者 政策監 地域振興局長 教育次長 課長 事務局長等	副課長・次長 室長・班長 総括主幹 総括技幹 保育所長	副課長・次長 室長・班長 総括主幹 総括技幹 保育所長 主任保育士 主幹・技幹	主査・技査 保育教諭 保育士 保健師 社会福祉士 介護支援専門員	主任技師 主任技師 保育教諭 保育士 保健師 社会福祉士 介護支援専門員	主事・技師 保育教諭 保育士 保健師 社会福祉士 介護支援専門員	—
職員数	21人	35人	78人	48人	28人	37人	247人
構成比	8.5%	14.2%	31.6%	19.4%	11.3%	15.0%	100%

四万十町議会 定例会

町長施政方針・行政報告要旨

本年4月30日には天皇陛下が御退位され、翌5月1日には皇太子殿下が御即位されます。

新元号のもと、新たな時代への気運が高まっていく中、本町も「平成のその先」に向かって、新たな時代を切り開いていかなければなりません。

また、本年10月の消費税率の引上げ、翌年の復興五輪に向けた動きなど、目まぐるしい一年を迎えようとしており、本町としても、国の対策に歩調を合わせつつ、財源の有効活用と十二分な対策を講じていく必要があります。

本町では、第2次四万十町総合振興計画に基づき、子育て支援、人材育成、移住定住促進、地産地消・外商など、さまざまな施策を講じ、その成果が見えつつあります。

人材育成では、平成29年度に人材育成推進センターを設置し、未来塾・四万十塾・産業振興塾の分野ごとに、地域を担う人材の育成に取り組んできたほか、子育て支援では、出産祝金や

多子世帯における保育料の軽減・無償化、中学生までの医療費無償化に加え、部活動等への支援や高校生対象の公設塾「じゆうく」の開設など、それぞれのライフステージに応じた支援を講じてきました。

移住定住促進では、基幹産業の農業で生活するための就農支援、若者定住と家族で支え合える仕組みづくりを目的とした住宅支援制度の創設をはじめ、町のPRとUターン者の拡大のための「四万十町東京オフィス」の開設など、さまざまな施策を講じてきました。

地域ブランド総合研究所の全国魅力度ランキングでは、平成28年度が36位、平成28・30年度がともに四国内1位を獲得するなど全国でも上位となり、これまでの取り組みや成果が、移住者数の増加に繋がっており、またUターン者が年々増加するなど、具体的な成果として表れてきています。

また、社会の大きな流れとして、ICT、IoTやAIといった技術により経済発展と社会的課題の解決を両立させる動きが加速する中、社会基盤が弱い弱本町にとっては受け入れ難い面もありますが、これからの地域を支える若者や子どもたちのためにも、この流れに臆せず、しっかりと取り組まなければなりません。

このため本町では、無人型飛行機に

平成31年度には、新たに策定する地産外商推進計画を定め、これに基づく多様な施策の展開により引き続き事業者の支援に取り組めます。

■自然・体験型観光の取り組み

本年2月に開幕した高知県の「リョーマの休日自然&体験キャンペーン」に連動し、本町では町内観光事業所等の環境整備を推進しています。

本格的な観光シーズンを迎え、自然を活用して外貨を稼ぐ動きを展開する中で、今月は、海洋堂ホビー館四万十による、漫画「北斗の拳」の特別展が開催されます。

町としてもこれを一つの切り口として、「自然体験」や「食」などを盛り込んだ周遊企画を展開します。

■若井笠ノ川池ため池改修工事

先の定例会で報告した笠ノ川池に係る会計実地検査の対応については、同定例会でコア土天端の保護および風波による堤体浸食防止工事の補正予算500万円が議決されました。

当該工事は、本年1月に会計検査院から対策工法の承認を得ましたので、2月末に発注し、3月下旬には完成する予定です。

よる空撮映像や農業用センサー等を活用したIoT農業・スマート農業の推進や、福祉・防災面での活用を検討していきます。

平成31年度は、これまでの取り組みや成果をさらに一歩ずつ着実に進めるとともに、新時代にふさわしい、新たな視点と戦略により、全国に誇れる「四万十町ならではまちづくり」、町民の誰もが「四万十町に住んで良かった」と思えるまちづくりに向けて精一杯取り組みます。

■本庁舎の不正オイルダンパー

先の定例会では、東庁舎のオイルダンパー2基が不適合品であったと報告しましたが、西庁舎の4基も不正疑惑が公表されたため、KYB株式会社の役員等が来庁し、その経緯と今後の対応についての説明を受けました。

その内容は、平成26年以前の製造記録が残っており適用品であることの確認ができなかったため、既に不適合品であることが判明している東庁舎の2基のほか、当初は問題ないと報告した西庁舎の4基を「不明」として取り扱うというものでした。

また、庁舎の安全性を確保するための構造計算検証用資料は、国土交通省の確認を受け、現在、第三者機関で検証中とのことで、その結果が分かり次第、

■水道料金の改定

本町の水道事業は、上水道と簡易水道の2会計で経営していますが、国の方針として国庫補助対象事業を水道事業の統合推進に重点化するため、簡易水道事業は上水道と経営統合することを条件として採択されています。

簡易水道は平成32年度から公営企業が適用される上水道に統合されるため、統合後10年間の経営状況を試算したところ、現状程度の一般会計繰入金があれば経営は成り立ちますが、施設の更新や耐震化等の資本整備の資金が準備できない状況です。

昨年12月には、これらの課題を踏まえて健全な水道事業経営のための適正な水道料金を検討するため、有識者や水道使用者で組織する四万十町水道料金適正化検討委員会を開催しています。今後も引き続き適正な水道料金の改定に向けて取り組みます。

■小中学校適正配置計画

教育委員会からの提言に基づき、適正配置計画案を作成して四万十町学校適正配置審議会に諮問を行いました。同審議会は、町内全学校の訪問、各小中学校での意見交換会への出席を経て、その現状や意見等を踏まえた協議を重ね、2月27日に答申書を提出しています。

第、速やかに報告を受けることとしています。

同社に対しては、当該オイルダンパーを速やかに交換すること、これまでの経緯と今後のスケジュールを文書で提出することを約束しましたので、交換工事の時期などについては、後日改めてお知らせします。

■移住促進の取り組み

昨年6月に設置した四万十町東京オフィスでは、2度実施した現地ツアーに町の情報発信のインフルエンサー「四万十町応援女子部」が参加し、そこで体感した情報をSNSなどで多くの方々に発信していただきました。

また、町出身者の郷土愛を育むことを目的として8月と11月に東京で開催した「四万十町オフ会」には、約80名の方々に参加いただけており、これらの成果として、平成29年度は移住者190人のうちUターン者の占める割合は2割でしたが、平成30年度は約4割に増加しています。

このほか、町の食材を活用して町を応援していただく「四万十町応援店」も17店舗開拓しました。

町では、学校適正配置等推進本部会で適正配置計画案を作成しており、今後は、意見公募手続きを経て、4月には「第2期四万十町立小中学校適正配置計画」を策定して公表するとともに、各地域での説明会を予定しています。

■国保診療所医師の異動

大正診療所の石井所長は5年間、十和診療所の石田所長は2年間、それぞれの地域で、かかりつけ医としてご尽力いただきましたが、3月末で退職されます。

これにともない大正診療所には、構原町立国保病院から入居医師が、十和診療所には、西予市国保土居診療所から豊崎医師が赴任します。

町民の皆さまには、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



税務課からのお知らせ

◎軽自動車税(種別割)の納税通知書を発送します

平成31年度軽自動車税(種別割)の納税通知書を発送します。内容をご確認いただき、納期限までの納付をお願いします。

納税通知書の発送	5月7日(火)
納期限	5月31日(金)

◎障害者等の減免には申請が必要です

身体障害者手帳等(身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳)をお持ちで、一定の要件に該当する場合、納期限までに申請することで、軽自動車税(種別割)の減免を受けることができます。

なお、この減免については普通車を含め1人1台に限ります。詳しくは税務課までお問い合わせください。



◎固定資産税の納税通知書を発送します

平成31年度固定資産税納税通知書を発送します。

納税通知書の発送 5月7日(火)

納期は、5・7・9・11月の各月末です(月末が日曜日など休日にあたる場合はその翌日)。納め忘れのないよう計画的に納付をお願いします。

町税の口座振替のお知らせ

町税の納付には、便利な口座振替をお勧めします。口座振替にすると、納期ごとの支払いの手間や、うっかり納め忘れる心配もありませんのでご利用ください。手続きは、四万十町指定の金融機関で行うことができます。詳しくは、税務課までお問い合わせください。

取扱金融機関

- ・四国銀行・高知信用金庫
- ・高知銀行・ゆうちょ銀行・高知県農協

【お問い合わせ先】税務課 ☎22-3116

銃砲刀剣類の登録について

美術品・骨董品として銃砲刀剣類を所有する場合、届け出および登録が必要となります。

届け出・登録がお済みでない方はお手数ですがお手続きをお願いいたします。手続きについてご不明な点がございましたら、お問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】生涯学習課 ☎22-3576

2月 学校給食食材の放射能測定

	検査期間	セシウム134	セシウム137	ヨウ素131
窪川学校給食センター	2/1~7	不検出	不検出	不検出
大正学校給食センター	2/1~7	不検出	不検出	不検出
十和学校給食センター	2/1~7	不検出	不検出	不検出

実施日：平成31年2月22日
検査機関：株式会社 日本食品エコロジー研究所 食品分析センター

※不検出とは測定下限値未満(<1.0Bq/kg)であることを示しています。検査に使用する食材は、約1週間分の原材料(調味料を除く)です。一定量を混合試料にして検査します。

四万十町使用公用車の売却について

町使用の公用車を次の条件にて競売いたします。

■競売対象車両

自動車登録番号	初年度登録	走行距離	車検有効期間
「高知800さ3191」 車名：日野 型式：KK-FC3JDEA パッカー車	平成14年 11月	334,888 km (平成31年3月1日現在)	平成31年 11月23日

■申し込み資格

四万十町内に住所を有する個人または法人

■申し込み方法

環境水道課備付の用紙(入札書)へ記入・押印のうえ、「入札書在中」と書した封筒へ入れて封印したものを環境水道課まで提出してください。

■入札期間

4月15日(月)～4月26日(金)

※ただし、土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時(正午から午後1時を除く)最終日は午後3時まで。

■車両公開場所

四万十町秋丸186-2

四万十町環境・雇用創出協会駐車場内

■車両公開期間

上記、入札期間中の土・日・祝日を除く

午前8時30分～午後4時30分(正午から午後1時を除く)まで。

■払い下げの決定

4月26日に開封を行います。最高入札額を提示した者に売払いを決定し、落札者のみ決定通知を送付します。



▲「高知800さ3191」
※平成31年3月末までごみ収集車として稼働していました。

■売却条件

◎売却車両については、道路運送車両法に基づき登録・変更などの手続きを行い、手続き完了後、本町に証明書などの写しを提出すること。また、申請に必要な書類は落札者が全て用意するものとし、諸費用は落札者が負担することとします。

◎売却車両の引渡し後の故障、^{かし}瑕疵などについて、本町は一切の責任を負わないものとします。

◎売却代金は納付書払いとし、入金および名義変更確認後、車両の引渡しを行います。

【お問い合わせ先】環境水道課 ☎22-3119



国保の高額療養費の払い戻しには、領収書が必要です

【お問い合わせ先】
町民課 223117

- ◆高額療養費制度とは
一か月に支払った医療費(※1)が一定の金額(自己負担限度額(※2))を超えた場合に、自己負担限度額を超えた金額が健康保険から支給される制度です。
- ※1 保険適用外の診療、入院時の食事代、ベッド代は除きます。
- ※2 所得、年齢によって変わります。
- ◆通知の時期
支払った医療費が高額療養費に該当するかどうかは、診療月の2か月後に確定し、翌月、世帯主宛に通知します。医療機関から健康保険に提出された請求書(診療報酬明細書)の審査の結果によって通常より遅れる場合があります。
- ◆領収書は大切に保管を
高額療養費の申請には、医療費の支払いが済んでいることを確認するために領収書の提示をお願いしています。領収書の再発行には手数料がかかる場合もありますので、紛失しないよう保管してください。

がん検診・特定健診・後期高齢者健診のお知らせ

下記の日程でがん検診、特定健診、後期高齢者健診を実施します。受診を希望される方は電話または申し込みハガキで役場までご連絡ください。実施日が近づきましたら、受診票などを個別に送付します。

月 日	事業名	場所	時間(受付時間)	
5月	8日(水)	結核・肺がん・胃がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	興津町民館 ※結核・肺がんは巡回あり	8:00～9:30
	16日(木)	結核・肺がん・胃がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	古城体育館	8:30～9:30
		結核・肺がん検診 特定健診・後期高齢者健診	戸川生活改善センター	13:30～14:00
	17日(金)	結核・肺がん・胃がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	十和体育館	8:30～9:30
		結核・肺がん検診 特定健診・後期高齢者健診	大道体育館	13:30～14:00
	23日(木)	結核・肺がん・胃がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	七里集会所(旧JA松葉川支所) ※結核・肺がんは巡回あり	8:00～9:30
	24日(金)	結核・肺がん・胃がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	米奥集会所 ※結核・肺がんは巡回あり	8:00～9:30
	29日(水)	子宮頸がん・乳がん検診	昭和基幹集落センター	9:00～11:00
			十和体育館	13:30～15:30
	30日(木)	結核・肺がん・胃がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	大正北ノ川多目的集会所 ※結核・肺がんは巡回あり	8:00～10:00
		結核・肺がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	打井川地域づくりセンター	13:30～14:00
	31日(金)	結核・肺がん・胃がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	下津井体育館 ※結核・肺がんは巡回あり	8:30～9:30
結核・肺がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診		大奈路体育館 ※結核・肺がんは巡回あり	13:30～14:30	

※結核・肺がん検診は検診バスで各地へ巡回しています。巡回場所については、区長回覧および受診票などの個別通知にてお知らせいたします。

【お問い合わせ先】健康福祉課 ☎22-3115

乳幼児・児童・ひとり親家庭医療費受給者証の有効期限について

現在お手元にある受給者証は、新元号の決定前に作成されたため、有効期限が「平成」と記載されております。

この受給者証は、**5月1日以降も新元号に読み替え、そのまま使用いただけますので、再交付の手続きは必要ありません。**

ご不明な点があれば、お問い合わせ先まで連絡ください。

【お問い合わせ先】本庁 町民課 ☎22-3117
大正地域振興局 町民生活課 ☎27-0112
十和地域振興局 町民生活課 ☎28-5112



事前予約制
です

平成31年度 出張年金相談日

平成31年度は、下記日程で出張年金相談所が開設されます。相談を希望する方は、事前に高知西年金事務所(お客様相談室)へ電話予約が必要です。

予約のない場合、相談をお受けすることができませんので、ご了承ください。

予約の際には、基礎年金番号(本人、配偶者)および相談内容をお伝えください。



開設場所	時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
四万十町役場	午前10時～午後3時			5日(水)						4日(水)				
須崎市役所		24日(水)	22日(水)	26日(水)	24日(水)	28日(水)	25日(水)	23日(水)	27日(水)	18日(水)	22日(水)	26日(水)	25日(水)	
中土佐町役場 (8/21大野見保健センター)			15日(水)				21日(水)			20日(水)		15日(水)		
佐川町役場					10日(水)									
梶原町役場								4日(水)						
仁淀川町役場 (仁淀川町中央公民館)													5日(水)	

【ご予約はこちらへ】高知西年金事務所(お客様相談室) 高知市旭町3-70-1 ☎088-875-1717

四万十町社員研修促進事業費補助金のお知らせ

町の将来を担う若者が社会の一員として活躍できるよう、職業能力の開発・向上および職業経験の不足の解消を図り、雇用の安定を促進するため、町内に事業所を置く法人が実施する、40歳以下の正社員を対象とした研修などに対し補助します。

申請までの流れや補助対象外となる研修および経費など、詳しくはお問い合わせ先まで連絡ください。

■補助内容

対象経費	研修等の計画の作成経費、 研修等の実施経費
補助額	1事業者あたり上限50万円/年 (平成32年度まで)

【お問い合わせ先】にぎわい創出課 ☎22-3281

SNSでも情報を発信中!

●四万十町ホームページアドレス● <http://www.town.shimanto.lg.jp/>
※広報「四万十町通信」はホームページでも、ご覧いただけます。(pdfファイル)



四万十町公式インスタグラム!
右のQRコードを読み取っていただくと、四万十町公式インスタグラムのページをご覧いただけます。



四万十町公式フェイスブック!
右のQRコードを読み取っていただくと、四万十町公式フェイスブックのページをご覧いただけます。



まちのニュース

■四万十町通信3月号に掲載しました、イベント情報(P17)『四万十街道ひなまつり中津川バイキング』開催日に誤りがありました。
【誤】4月27日(土) 【正】3月24日(日)
関係者様には、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

■四万十町通信3月号に掲載しました、イベント情報(P17)『春の四万十ヤイロチョウの森を歩こう』開催日に誤りがありました。
【誤】4月27日(土) 【正】3月31日(日)
関係者様には、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

平成30年度 入札結果 (平成31年2月1日～2月28日)

工事名等	工事場所等	落札業者名	契約金額(円)	工期
平成30年度 農耕 第4号 影野地区 区画整理事工	影野	(有)吉岡建設	10,454,400	2/14～3/25
平成30年度 農耕 第5号 影野地区 暗渠排水工事②	影野	(有)吉岡建設	7,700,400	2/14～3/25
平成30年度 30災 第69-18号 黒石 田 災害復旧工事	黒石	(有)国元建設	2,592,000	2/14～3/25
平成30年度 都市防 第4号 志和地区 防災備蓄倉庫整備工事	志和	(株)はまさき	13,078,800	2/14～3/27
平成30年度 社総金 第1-011-1号 町道轟崎葛籠川線 橋梁設計委託業務	大正	(有)高南技術コンサルタント	8,100,000	2/14～3/22
平成30年度 農単災 第11号 地吉 農道橋 災害復旧工事	地吉	(有)外崎建設	2,948,400	2/21～3/25
平成30年度 国土調査法に基づく一筆地調査	折合	南海測量設計(株)	3,780,000	3/7～3/26
平成30年度 防安全 第1-017-2号 町道窪川若井線 舗装工事	古市町	大旺新洋楼 高知土木本店	8,532,000	3/7～3/28
平成30年度 単独農災 第69-102-2号 笠ノ川池 災害復旧補完工事	若井	(有)三浦建設	2,970,000	3/7～3/28

※この入札結果は、予定価格250万円以上の工事・委託業務についてのみ公表しています。契約金額は、消費税込みの金額。

【お問い合わせ先】総務課 ☎22-3111

谷干城生誕祭を開催

2月25日、谷干城生誕記念碑前にて、四万十町「志国高知 幕末維新博」推進委員会の主催で、「谷干城」の誕生日(誕生日:2月12日)にあわせて『谷干城生誕祭』が開催されました。



オーストラリア 国際親善大会 表敬訪問

3月21日～3月26日にオーストラリアシドニーで実施されるソフトボール国際親善大会に選出される5人「窪川小:谷淵陽仁君・今村祐斗君・谷淵瑛仁君、仁井田小:窪田瑛君、十川小:芝海斗君」が中尾町長・川上教育長・熊谷教育次長を表敬訪問しました。



旧竹内家住宅・旧門脇家住宅の屋根の改修工事が完了しました

昨年9月から茅葺屋根の葺き替え工事を行っていた国指定重要文化財の旧竹内家住宅の工事が2月末に終了し、3月中旬ごろから公開を再開しました。

同じく、国登録有形文化財の旧門脇家住宅も昨年10月に修復工事を実施しています。

どちらも15年ぶりに葺き替えを行い、きれいになった姿をぜひご覧ください。



▲旧 竹内家住宅



▲旧 門脇家住宅

営農支援センター四万十(株)事務所・育苗施設完成

黒石地区(旧四万十農協東又支所跡地)に営農支援センター四万十(株)の事務所と育苗施設が完成しました。

水稻の育苗事業では、年々苗の注文数が増加してきていることから、2年前より育苗施設建設に向けて準備をしてきました。今回事務所横に育苗施設を併設し、今後の需要増加を見込み、約2万枚に対応できるよう取り組みを進め、農家の労力軽減を図っていきます。苗は硬化苗で主食用米1枚702円、飼料用米810円、配達料108円(いずれも税込)で販売しています。



からだにいいはなし

食が細くなり、介助でようやく一口含んだ方がいいが、なかなか飲み込もうとしない。食べることにそのものに関心を失い、勧めるそばから口をつぐんで拒絶し、不機嫌になる。飲み込むたびにむせ込み、たまたま吐き出してしまふ。また、誤嚥(食べ物が食道に入らず、気管に入ってしまう)しても、反射的に不快と感じることもなくなり、あるいは、むせ込む力すらなく、肺炎を繰り返す。

アルツハイマー型認知症の終末期は、①家族の顔が分からない②表情が乏しくなる③会話が全くできない④尿、便の失禁が常態化⑤寝たきりとなる⑥肺炎や尿路感染などを繰り返す、などの経過を辿ります。

「認知症診療ガイドライン2017」には「進行した認知症者の終末期には、本人の苦痛の緩和に重点を置いた医

認知症の終末期について

療およびケアの提供が望まれる(推奨)と記載されています。また、日本呼吸器学会の「成人肺炎診療ガイドライン2017」でも老衰や終末期の肺炎(院内肺炎や医療・介護関連肺炎)では、ただ単純に強力な治療を進めていくのではなく、本当に患者さんにとってよい終末期を迎えられるような医療を提供することが求められるようになりました。

現時点では、認知症の多くは数年から10年程度の経過で徐々に生活機能が低下していきます、ついには死に至る疾患です。認知症により失見当識、記憶力、判断力も重度に障害された、発語もままならない患者さんが、本当に延命を望んでいるのか医療従事者として真摯に向き合わなければならぬ時代となってきました。

四万十町国保大正診療所 石井隆之

窪川給食センター編

Let's cooking!! おうちで給食レシピ

しおこうじ 豚肉の塩麴炒め

【材料】(4人分)

- ぶた肉 …200g 油 ……………適量
- 玉ねぎ ……60g 塩麴 ……20g(大さじ1強)
- にんじん ……35g コショウ ……少々
- ねぎ ……30g おろしにんにく ……少々



- ①玉ねぎはくし切り、にんじんは短冊切り、ねぎは2～3cmの長さに切る。
- ②フライパンに油を入れ、おろしにんにくを炒め、ぶた肉を加える。
- ③玉ねぎ、にんじんを入れて、火が通るまで炒める。
- ④塩麴、コショウで味つけをする。
- ⑤最後にねぎを入れて、さっと炒めてできあがり!

募集

「四万十町通信」の
広報委員を募集します

「四万十町通信」を皆さまに分かりやすくお届けするために一般広報委員を募集します。ぜひご応募ください。

■業務内容
月1回広報委員会への参加。そのほか広報へのご意見など。

■条件
四万十町在住の方で、広報に興味のある20歳以上の方。

■任期／1年（6月～）

■報酬／5千円（1回）

■募集人員／若干名

■募集期限／5月16日（木）

■面談のうえ決定します。（面談日5月下旬）

■お問い合わせ先
企画課 ☎22・3124

■町営住宅入居者募集
募集戸数／2戸
金上野団地

■申込受付期限
4月26日（金）必着

■必要な書類／入居申込書・住民票・完納証明・所得を証

図書館・美術館
からのお知らせ

第7回中平松鶴書道展

■展覧会内容

■開催期間／4月20日（土）～5月28日（火）

■会場／四万十町立美術館

■観覧料／200円

■開館時間／午前10時～午後5時30分

■お問い合わせ先
四万十町立美術館

☎22・5000

【参加者募集！】
第7回 四万十町を描く
写生会「志和を描く」

■日時／5月18日（土）

■雨天時は19日（日）

■対象／小学生～一般

■定員／30名

■申し込み／要申し込み

■募集期間／3月20日（水）～4月27日（土）

■お問い合わせ先
四万十町立美術館

☎22・5000

■明する書類など
■その他／①申し込みは1回の募集において1世帯につき1通に限ります。②入居資格、申し込み方法などについては建設課までお問い合わせください。

■申込書配布場所
建設課、大正・十和地域振興局、興津出張所

■お問い合わせ先
建設課 ☎22・3120

お知らせ

森林経営管理制度が
スタートします

森林経営管理法が平成30年6月に公布され、4月1日から施行されました。

この制度は、手入れがなされていない森林について、市町村が仲介役となって、森林所有者の方々と林業経営体をつなぐことで、施業の集約化を図るとともに、経済的に成り立たない森林については、市町村自らが管理を行う仕組みを構築しようとするものです。

森林経営管理法では、
①森林所有者に適切な森林の経営管理を促すための責務を明確化

町を取り組みとしましては、森林所有者および管理者情報の把握の第一歩として、5月に送付されます固定資産税納税通知書の発送に併せて、税務課が管理する土地台帳情報などの内部利用について、所有者の方々のご意向を確認するため、同意書など関係書類を同封させていただく予定です。

同意書をご提出いただいた森林所有者の方には、今後の森林管理について改めてアンケートによる意向調査（※）を実施させていただきます、事業計画、協定締結および委託契約の作成などにより本制度を運用していく方針です。

森林所有者の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願います。

休館のお知らせ

蔵書点検のため、期間中、四万十町立図書館本館、大正分館、美術館ともに休館となります。

■期間／4月8日（月）～4月15日（月）

※通常の休館日も含みます。

※尚、休館前には、貸出冊数無制限キャンペーンを実施いたします。ご理解とご協力をお願いします。

■お問い合わせ先
四万十町立図書館・美術館

大正分館 ☎27・1193

☎22・5000

5月のお休み

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

4月のお休み

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※黄色の日が休館日です。
※4/30・5/1・5/2は開館しています。

②森林所有者自らが森林の経営管理を行えない場合に、市町村に森林の経営管理を委託
③林業経営に適した森林は、意欲と能力のある林業経営者に再委託
④再委託できない森林および再委託に至るまでの間の森林においては、市町村が管理を行うこと

などについて定められています。

イベント

リバーフェスタ2018

川遊びを満喫してもらう川開きイベント。

■日時／4月21日（日）

■午前10時～午後3時

■場所／川遊び公園 ふるさと交流センター

■お問い合わせ先
四万十町観光協会

☎29・6004

第25回
しまんとワイワイ広場

ふれあい動物村や、ワークショップなどさまざまな催し物を予定。

■日時／4月27日（土）

■午前10時～午後2時

■場所／岩本寺

■お問い合わせ先
四万十町賑わい街づくり実行委員会

☎22・0465

四万十大正ふるさと市

道の駅大正での交流を楽しもう。

■日時／4月29日（月）

■午前10時～午後3時

■場所／道の駅四万十大正
道の駅四万十大正

☎27・0088

【※意向調査の実施方針】
・地籍調査の実施や境界が明確な森林
・間伐などの施業が過去10年程行われていない森林
・森林保全の観点から市町村が森林経営を行うことが必要と判断される森林
などが最終的な対象森林となります。

■お問い合わせ先
農林水産課林業振興室

☎22・3113

国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

20歳になった時に、厚生年金などに加入していない場合は国民年金に加入しなければなりません。

ただし、学生は申請により在学中の国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

【対象となる方】

①本人の所得が一定以下
118万円＋扶養親族等の数×38万円＋社会保険料控除等

②学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等

春の五在所の峯ハイキング

自然を満喫ご在所ハイキング。

■日時／4月29日（月）

■午前9時30分～午後2時

■場所／五在所の峯 登山口

■お問い合わせ先
四万十町観光協会

☎29・6004

第19回
よってこい四万十

5月3日（金）、十川のこのぼり公園において、第19回よってこい四万十が開催されます。

今年も、上空を約500匹のこいのぼりが舞う中、さまざまな催しや地元内外の店舗者による出店がありますので、みなさんぜひお越しください。

■お問い合わせ先
十和地域振興局

☎28・5111

第18回 四万十手仕事市
子どもの日

ヒトとモノとココロが触れ合うイベント。

■日時／5月5日（日）

■午前10時～午後4時

■場所／四万十緑林公園

■お問い合わせ先

【申請に必要な書類】
○基礎年金番号通知書
○在学期間がわかる在学証明書（原本）または学生証（裏面含む）コピー可
○前年度に承認を受け、今年度も同一の学校に在学予定の方には、4月初めに再申請の用紙（はがき）が届きます。引き続き猶予を希望の場合は、必要事項を記入の上ご返送ください。（在学証明書または学生証の写しの添付は不要です）

保険料の後払い（追納）をお勧めします

受給できる年金額の計算をした場合、猶予や免除を受けた期間の分が、保険料を全額納付した場合より低額になります。

学生納付特例期間については、10年以内であればさかのぼって保険料を納付（追納）できます。

追納をご希望の方は、お問い合わせ先まで申請してください。

■お問い合わせ先
高知西年金事務所

☎088・875・1717

■町民課 ☎22・3117

■大正 町民生活課 ☎27・0112

■十和 町民生活課 ☎28・5112

井上義之

☎080・5663・0806

第4回奥四万十トレイルレース

四万十の美しい自然の中を走る。

■日時／5月12日（日）

■午前5時30分～午後4時30分

■場所／松葉川温泉

■お問い合わせ先
にぎわい創出課

☎22・3281

こいのぼりの川渡し

650mにもわたり約500匹のこいのぼりを渡します。

■日時／4月14日（日）

■5月12日（日）

■場所／こいのぼり公園

■お問い合わせ先
十和地域振興局

☎28・5111

丸太こい川流し

一斗俵沈下橋をこいのぼりが彩ります。

■日時／4月21日（日）

■5月20日（月）

■場所／米奥地区

■お問い合わせ先
四万十町観光協会

☎29・6004

平成31年 四万十町 暮らしのカレンダー

★健康・医療・介護・育児相談
★医療機関情報の提供
しまんと健康ホットライン
☎0120-788-410

24時間
年中無休

日付	曜日	内容	時間	場所	お問い合わせ
4月					
7	日	休日水道修理当番 休日在宅当番医			岩本商店 ☎22-2716 くぼかわ病院 ☎22-1111
8	月	新規採用職員紹介	18:45		
9	火	【窪川】1日行政相談	10:00～15:00	農村環境改善センター 2階会議室	総務課 ☎22-3111
10	水	【大正】1日行政相談	10:00～12:00	大正地域振興局 2階 小会議室	大正地域振興局 ☎27-0111
		【十和】1日行政相談	13:00～15:00	十和地域振興局 2階 第2会議室	十和地域振興局 ☎28-5111
		人権相談所 大正（岡林・横山）	10:00～15:00	大正地域振興局 2階 小会議室	大正町民生活課 ☎27-0112
11	木	母乳相談	9:30～11:30	十和地域子育て支援センター	十和町民生活課 ☎28-5112
12	金				
13	土	休日水道修理当番			日化住宅機器 ☎22-0407
14	日	休日水道修理当番			宮脇水道 ☎22-1581
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
15	月	各課紹介	18:45		
16	火				
17	水	1歳6か月健診	対象者に個別通知	役場東庁舎	健康福祉課 ☎22-3115
18	木				
19	金				
20	土	休日水道修理当番			高橋設備 ☎22-0662
21	日	休日水道修理当番			桑原水道 ☎22-1163
		休日在宅当番医			大西病院 ☎22-1191
22	月	各課紹介	18:45		
23	火				
24	水	4か月・7か月・12か月児健診	対象者に個別通知	窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎22-3115
25	木				
26	金				
27	土	休日水道修理当番			横山建材店 ☎22-3608
28	日	休日水道修理当番			岩本商店 ☎22-2716
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
29	月	休日水道修理当番			日化住宅機器 ☎22-0407
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
		各課紹介	18:45		
30	火	休日水道修理当番			宮脇水道 ☎22-1581
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
5月					
1	水	休日水道修理当番			高橋設備 ☎22-0662
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
2	木	休日水道修理当番			桑原水道 ☎22-1163
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
3	金	休日水道修理当番			横山建材店 ☎22-3608
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
4	土	休日水道修理当番			岩本商店 ☎22-2716
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
5	日	休日水道修理当番			日化住宅機器 ☎22-0407
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
6	月	休日水道修理当番			宮脇水道 ☎22-1581
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
		各課紹介	18:45		
7	火				
8	水	赤ちゃん相談・ひまわり相談・母乳相談	13:30～16:00	窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎22-3115
		人権相談所 窪川（宮崎・山本）	10:00～15:00	四万十町社会福祉センター	町民課 ☎22-3117
9	木				
10	金	乳幼児健診	対象者に個別通知	大正健康管理センター	大正町民生活課 ☎27-0112
11	土	休日水道修理当番			高橋設備 ☎22-0662
12	日	休日水道修理当番			桑原水道 ☎22-1163
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎22-1111
13	月	各課紹介	18:45		
14	火	【窪川】1日行政相談	10:00～15:00	農村環境改善センター 2階会議室	総務課 ☎22-3111

ひまわり相談は、
育児の悩みや子どもの発達、
保護者自身の健康の悩みを
医師に相談できます。

行政放送 [行政放送お問い合わせ先]
毎週月曜日更新 四万十ケーブルテレビ ☎22-1117

1日行政相談 … 国の仕事・サービスでお困りの方、ご相談ください。
【窪川】行政相談員 森 英真 【大正・十和】行政相談員 林 久志

休日在宅当番医
【大正診療所】休日・夜間の急患の診療に対応しています。
必ず電話で確認のうえ受診してください。 ☎27-0210

各種健診 [各種健診お問い合わせ先]
健康福祉課 ☎22-3115

納期のお知らせ

人権相談 … 無料・秘密厳守です。

※休日水道修理当番は窪川地域のみです。
大正・十和地域の方は各地域振興局にお問い合わせください。
大正地域振興課 ☎27-0111 十和地域振興課 ☎28-5111



四万十町

町内「ふら〜り」散策

大向

おおむかい

大向は、大きく蛇行する四万十川に囲まれた、ほぼまん丸の地形の集落で、現在は28世帯70人が暮らしている。

江戸時代以前から、対岸の若井村の「出作地」として開拓されてきたようである。戦国期の地検帳にも、若井村の小村として記されている。古くから農業用水にはかなり難儀をした地区で、江戸後期の記録に「大向村難儀二付、作付米五石拝借仕候」とある。地区の周りをぐるりと四万十川が囲み、水は十分に見えるが、その昔は当然ながらポンプアップする技術はなく、小高い丘のようになっていた。この地区では、ずっと奥の支流から水を引いてくるしかなかったのである。農業用水には苦労したが、川漁には向いていた。なにしろ四万十川に囲まれているのである。おまけに、この辺りの水中の地形は鮎漁に適したところが多い。だから今でも川漁が盛んなのだという。地区には、家を建て

窪 川の街中から国道381号を十和・大正方面へ向かう。若井大橋を過ぎ、坂を登りきったところに、生姜加工販売会社があるが、そのすぐ手前に、左への矢印とともに「大向」と書かれたかわいらしい看板がある。その看板に従って左に入ると大向の集落が始まる。

大向は、大きく蛇行する四万十川に囲まれた、ほぼまん丸の地形の集落で、現在は28世帯70人が暮らしている。

る大工さん兼舟大工という人もいたのだとか。また、水中の岩にもそれぞれ名前が付けられていて、漁のときの目印になっている。

さて、この地区で生まれ育ったという方で、若い時からずっと、地区の変遷をカメラに収めてきたという方がおられるのだが、この方が作られた「公園」がある。小さな林の中に手作りのベンチが幾つかあるだけの空間なのだが、誠に気持ちの良いところである。そこからは対岸の若井地区、若井沈下橋が一望できる。午前中は太陽が逆光になるが、午後3時くらいからは若井地区に行く汽車が太陽の光をいっぱいを受けて走る姿が、農村の景色と一体となり風情があるらしい。「公園」に設置しているテーブルには、それを見てもらえるようにちゃんと時刻表が貼ってある。

ところで、大向の産土神は、若井村と同じく春日神社で、若井村の春日神社からの分祀である。大向は若井村の枝村であったことを示している。

地区の方が撮り貯めた大向の写真

林の中にある「公園」

町のうごき		人口		前月比		出生		死亡		転入		転出	
男	8,125	-6	男	1	9	21	19						
女	9,008	-22	女	2	18	12	18						
計	17,133	-28	計	3	27	33	37						
世帯数	8,498	-8	(2月中の届出)										
窪川地域	12,121人	大正地域	2,392人	十和地域	2,620人								

四万十川の 水質状況		適正值(mg/l)		3月12日	
リン酸	≤ 1.0	測定範囲以下			
硝酸	≤ 0.5	測定範囲以下			
アンモニウム	≤ 5.0	0.106			
アニオン活性剤	≤ 1.0	0.20			
化学的酸素要求量	≤ 10.0	測定範囲以下			

調査：大正（吾川）
資料：四万十高校自然環境部